

小田原創友クラブ

第78号

【発行】小田原市老人クラブ連合会
〒250-0055 小田原市久野115-2 ☎(0465)32-5800 編集 創友クラブ教養部

【印刷・編集協力】株博報社関東本社 神奈川県厚木市愛甲1-8-39 ☎(046)280-6001(代)



「健康」「友愛」「奉仕」活動で地域づくりを

小田原市老人クラブ連合会
(小田原創友クラブ) 会長 大友 昭夫

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、穏やかな明るい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には日頃から、小田原創友クラブの事業推進や活動につきまして、種々ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年中は、令和2年初頭より発生した新型コロナウイルス感染症の第5波が秋に収束し小康状態になりましたが、年間を通して、感染防止のための自粛要請により、市老連の三大行事(作品展・シルバースポーツ大会・市老連大会)の開催を見送りました。他の研修会等は規模回数を縮小し感染予防策を整えて実施いたしました。

このような地域を取り巻く環境が変化し、少子高齢化が進むなかで今後の老人クラブはより一層の健康増進活動、高齢者の見守りや支え合いの友愛活動、街の美化奉仕活動が、それぞれの地域に応じた高齢者の健康づくりや地域づくりに大きく寄与していくものと思えます。「年齢を重ねても健康で安心して暮らせるまちづくり」を目標として皆様方の経験と知識で地域を支える活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様方にとりまして素晴らしい年となりますよう心より祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



新年を迎えて

小田原市長 守屋 輝彦

明けましておめでとうございます。

小田原市老人クラブ連合会の皆様方におかれましては、新年を清々しい気持ちでお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、会員の皆様には、日ごろより、地域の清掃活動や友愛活動など、様々な取組を精力的に実施され、地域福祉の向上に貢献いただいておりますことを厚くお礼申し上げます。

コロナウイルス感染症の影響により、諸行事の中止や延期、施設の利用抑制などに伴う不自由に加え、ワクチン接種のための対応など、緊張感の中での生活が続いた一年でした。皆様方の御苦労に感謝申し上げますとともに、市政推進に御理解と御協力をいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

策定中の第6次小田原市総合計画においても「いのちを守る感染症対策」と「暮らしを守る社会経済活動」の両輪のバランスを取り、「生活の質の向上」を目標に捉えるとともに、ウィズコロナ社会、そしてポストコロナ社会を視野に入れた、市政運営に取り組んでまいります。

域社会の担い手として御活躍を期待するとともに、皆様方の気持ちをあわせて、今一度感染予防対策の徹底を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、小田原市老人クラブ連合会並びに各単位老人クラブのますますの御発展、そして今年一年が皆様にとりまして健やかで幸せな年になりますよう、心から祈念いたします。



新年のご挨拶

小田原市議会 議長 大川 裕

明けましておめでとうございます。

小田原市老人クラブ連合会の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、地域のボランティア活動や清掃活動などの様々な社会活動を通して、シニア世代の生きがいと健康づくりの推進や暮らしやすいまちづくりにご協力いただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の度重なる感染拡大がありました。ワクチン接種の進展や、感染者数の減少など、明るい兆しもございました。今後は、引き続き感染対策を行いながら、日常生活を取り戻していくことが重要です。

新型コロナウイルス感染症により、私たちの日常生活が大きく変わることとなりました。その一方で、これをきっかけとして「新しい生活様式」が広まり、自

宅や地域で過ごす時間が増え、地域の人々との繋がりや住環境等の大切さが見直されることとなりました。日常生活を取り戻していく中において、豊富な人生経験や知識、幅広い人脈を持つ皆様、そして、未来を担う若者や子どもたちが共に手を取り合い、お互いの力を生かしながら歩んでいくことが大切です。

我が国では、少子高齢化が進んでおります。多くのかたが年齢にとらわれることなく、仕事や趣味、地域活動など、精力的に

活動しておられますが、皆様のお力は、今後のまちづくりに欠かせないものでございます。

小田原市議会といたしまして、も、だれもが明るく活気に満ち、健康で生きがいあふれる生活をおくることのできる社会の実現に向けて努力してまいりますので、本年も、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴会をますますのご発展と、会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



新年を迎えて

福祉健康部長 中津川英二

明けましておめでとうございます。

小田原市老人クラブ連合会の皆様方におかれましては、心新たに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日ごろより、福祉行政に對しまして、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年、一昨年と、新型コロナウイルス感染症が市民活動や社会活動にも大きな影響を与

えました。人と人が接する交流が難しい状況下において、地域でのつながりや支え合い、住環境等の大切さを実感しているところ

です。また、皆様方には、長期間に及ぶ感染症予防に係る取組に對しまして、御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます

引続き感染症対策に万全を期しつつ、「住み慣れた地域での自分らしい高齢期の実現」に對して事業を着実に進めてまいります。

「コロナと共に生きる生活」は

今後も続いていくことが予想されます。そうした状況の中でも高齢者がいきいきと地域や社会で活躍できるような環境づくりをするためには、適切な介護サービスの提供はもちろんのこと、高齢者の社会参加や仲間づくり、健康の保持・増進に向けた取組が求められており、老人クラブの役割は、これまで以上に重要になっております。

小田原市老人クラブ連合会の皆様には、これからも日々の感染予防を心がけていただくと共に

健康に留意しながら、豊かな地域福祉の担い手として、健康づくりや生きがいづくり、友愛活動など様々な面で御尽力・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この新しい年が、小田原市老人クラブ連合会並びに各老人クラブの皆様にとりまして、御健康と御多幸に恵まれた実り多い素晴らしい年となりますよう、心から祈念申し上げます。頭のあいさつとさせていただきます。



新年のご挨拶

小田原市社会福祉協議会 常務理事 林 良英

明けましておめでとうございます。

小田原市老人クラブ連合会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より私ども小田原市社会福祉協議会の運営、事業等に對しまして多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

一昨年、昨年と市民生活や地域経済に暗い影を落としてきた新型コロナウイルスの猛威も一旦は沈静化し、失われた日常が戻

りつつあります。しかしながら、新たな変異株の出現で今後再び感染が拡大するおそれもあり、これから三回目のワクチン接種が進んでいくとは言え、コロナへの不安は払拭できません。

地域福祉活動はこの間、サロン活動や健康事業など顔の見える関係づくり、対面での機会が失われる状況が長く続いてまいりました。

やはり地域の高齢者の皆様にとっては、外出の機会である対面形式での交流の場、ふれあいの場の再開が何よりも望まれて

おります。

一方、地域組織の担い手不足や高齢化が進む中、新たな担い手の発掘や育成、特に企業等にお勤めの現役世代や学生・若者世代の地域活動への関与が今後の課題でもあります。

今年、市の総合計画、部門別計画としての地域福祉計画の改定が行われます。市社協では、市の計画改定と連動させる形で、地域共生社会の実現を目指して「第四期地域福祉活動計画」を策定します。また、成年後見制度の推進に関しては、市からの委

託を受け、市民後見人養成講座を実施します。

今年、市の総合計画、部門別計画としての地域福祉計画の改定が行われます。市社協では、市の計画改定と連動させる形で、地域共生社会の実現を目指して「第四期地域福祉活動計画」を策定します。また、成年後見制度の推進に関しては、市からの委

託を受け、市民後見人養成講座を実施します。

今年、市の総合計画、部門別計画としての地域福祉計画の改定が行われます。市社協では、市の計画改定と連動させる形で、地域共生社会の実現を目指して「第四期地域福祉活動計画」を策定します。また、成年後見制度の推進に関しては、市からの委

託を受け、市民後見人養成講座を実施します。

今年、市の総合計画、部門別計画としての地域福祉計画の改定が行われます。市社協では、市の計画改定と連動させる形で、地域共生社会の実現を目指して「第四期地域福祉活動計画」を策定します。また、成年後見制度の推進に関しては、市からの委

託を受け、市民後見人養成講座を実施します。

今年、市の総合計画、部門別計画としての地域福祉計画の改定が行われます。市社協では、市の計画改定と連動させる形で、地域共生社会の実現を目指して「第四期地域福祉活動計画」を策定します。また、成年後見制度の推進に関しては、市からの委

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和3年度 老人クラブ活動に功績の あった方々の表彰が 行われました

「第57回小田原市老人クラブ連合会大会」は新型コロナウイルス感染症防止の観点から今年度も中止になりました。

市老連の一大イベントである「連合大会」は、新設の小田原三の丸ホールで開催を期待しましたが、コロナ禍による自粛要請につき、三の丸ホールでの開催は残念ながら叶いませんでした。

今年度の功労者表彰は、次の対象者・対象団体に表彰状と記念品が授与されました。

一、老人クラブ活動において功績のある団体 該当クラブなし

一、会長職6年以上在職

(老人クラブの発展に寄与された方)5名

- 加賀 方雄様 富士見地区 南鴨宮第三長寿会
- 堀内 勇様 酒匂地区 第一寿栄広会
- 栗原 稔育様 酒匂地区 寿楽会
- 杉山 栄一様 前羽地区 向原長楽会
- 辻 喜治様 十字地区 友和会

一、会長職以外三役10年以上在職

(老人クラブの発展に寄与された方)4名

- 米山 立子様 桜井地区 西栢山喜楽会
- 石黒 幸一様 酒匂地区 シルバー富士
- 後藤美代子様 幸地区 宮壽会
- 本多 永宗様 酒匂地区 一一三会

一、多岐にわたる活動を継続されている方 (老人クラブの発展に寄与された方)

該当者なし

一、その他、老人クラブに寄与された方 該当者なし

令和3年度 (公財)神奈川県老人ク ラブ連合会 理事長表彰者について

令和3年度理事長表彰は11月12日「功労者のつどい」にて表彰予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の観点から中止となりました。表彰状は事後送付され、表彰者に授与されました。

一、単位クラブ会長として7年以上在職し、老人 クラブ育成・指導に努力した方

- 高橋 博様 富水地区 飯田岡第三寿会
- 細田 利一様 下府中地区 鴨宮2区第二長寿会
- 永井 永一様 下府中地区 中里1区1第二長寿会
- 新井 知功様 下府中地区 中里2区悠友会
- 山室 清様 幸地区 27区二の丸会

二、友愛チーム結成5年以上経過したチームで チームの活動が活発で他の範となる団体

- 芦子第六チーム 会長 磯崎 透様
- 曾我第二チーム 会長 稲毛 優様
- 富水第二チーム 会長 市川 博明様
- 国府津第一チーム 会長 鈴木 清治様

小田原市老連「福祉友愛募金」

募金金額

1,448,669円



今年度も福祉友愛募金について、上記の通りの募金金額が寄せられました。皆様方の温かいご理解・ご協力に対しまして、心から御礼申し上げます。この募金は、百歳になられた会員や米寿を迎えられた会員にお祝金を進呈させていただき、年末には、寝たきり会員にお見舞い品を贈呈致します。また、会員の皆様が、いつまでも元気で過ごしいただけるよう、市老連主催行事に参加された方々に、記念品などにも募金を充当させていただきます。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和3年度 西湘ブロック「ゆめクラブ大学」が開催された

健康寿命の延伸に向けた介護予防事業を推進するために、県の委託事業として開催の西湘ブロック「ゆめクラブ大学」は、8月開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症による自粛要請で10月14日の開催となりました。今年度の講座内容は、以下の内容で開催されました。

開催日時：令和3年10月14日(木) 13時30分～15時50分
開催場所：おだわら総合医療福祉会館 4階ホール
受講者：総計58名(箱根町老連⇒9名 小田原市老連⇒49名)
講義内容等

開校式 小田原市老人クラブ連合会 大友会長のご挨拶

講座① 新型コロナの「健康二次被害」に注意! (講話と体操)

講師 神奈川県老人クラブ連合会 活動推進員 松田冴子 様

講義要旨 コロナによる外出の自粛やテレワークで…
免疫力の低下、肥満や生活習慣病の悪化、ストレスによるこころの病、など
⇒これらが、病気の重症化やうつへつながる!
特に高齢者の方は、筋力低下による転倒・骨折、また認知機能の低下による
⇒要介護や寝たきりへつながる!

予 防 法 コロナを予防するためにも、健康二次被害を減らすためにも、適切な感染予防対策をしたうえで、運動をするようにしましょう。

講座② やわらか講座として、写真・アルバムのデータ化 “思い出をのこそう”

講 師 株式会社 イーストブック様

講義要旨 自宅にある写真・アルバムをデータ化して整理整頓してみませんか。
自然災害の備えとして、思い出の写真を家族に残しませんか。

閉校式 箱根町老人クラブ連合会 勝又会長のご挨拶
以上をもちまして解散となりました。

(文・教養部)



百歳長寿

百歳長寿おめでとうございます!
令和3年8月～11月までに100歳を迎えられた方は、次の通りです。市老連よりお祝金を進呈致しました。



該当月	地区名	クラブ名	氏 名	生年月日
8月	片浦地区	石橋福寿会	山中マサ子様	大正10年8月5日
10月	下曾我地区	弥生会	鳥海 マキ様	大正10年10月15日
11月	下府中地区	鴨宮4区第一長寿会	森谷ユキえ様	大正10年11月1日
	国府津地区	ことぶき会	三浦 富子様	大正10年11月12日
	幸地区	小峰会	碓井 好子様	大正10年11月23日

【お詫びと訂正】 前号(77号)にて掲載された100歳対象者の氏名に誤りがございました。訂正させていただき、お詫び申し上げます。
芦子地区 誤) 佐久間裕司 様 正) 佐久間祐司 様

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

単位クラブ活動報告

新玉地区

(連合会長 村山 雄二)

総会員数
79

新宿老友会	会長	村山 雄二
新宿ことぶき会	会長	田中 一乃

会員数	男14・女28	計42名
	男12・女25	計37名

新玉地区は、小田原駅周辺からして2kmに位置しています。周辺には商店街と新玉小学校とを中心に住宅地が広がっている準商業地域です。

この地域は、八自治会から構成されていますが、老人クラブは少子高齢化と人口の減少で、市老連から段々脱退してしまい今年度からは、新宿老友会と新宿ことぶき会の二つのクラブで活動しています。

新宿老友会・新宿ことぶき会の活動報告を致します。従来、年間行事として町内一斉環境美化活動・伊東温泉の入湯会・新年会での食事会・フラダンス活動・その他市老連の各種イベントに参加してきました。

新型コロナウイルスの猛威により、市老連及び小田原市の活動自粛要請により各種イベントが中止になりましたが、今年も自治会と老人会主催で町内一斉環境美化運動を行いました。この活動は国道一号线歩道の植え込み周り・公民館周辺・ゲートボール場跡地等の公



共の場所の清掃を行い、町内の環境美化を推進しています。

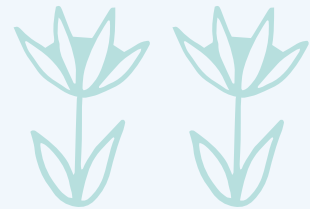
また、活動を通して会員及び自治会の方々との親睦を深めることが出来ました。

次に、長年に渡り活動しているフラダンス会は、週1回行ってきた活動も、今は月2回に減ってしまいました。新宿老人会の新年会や



施設訪問したり、市老連大会でも披露したりして練習にも力が入っています。最後にこれからも自治会はじめ関係団体と協力して、会員相互の親睦を図りながら地域活動に励んでいきたいと思えます。

(文・新宿老友会 村山 雄二)



下府中地区

(連合会長 小泉 政治)

総会員数
625

鴨宮2区第一長寿会	会長	飯山 輝夫
鴨宮2区第二長寿会	会長	細田 利一
鴨宮4区第一長寿会	会長	久木 盛和
鴨宮4区第二長寿会	会長	長谷川明也
鴨宮5区長寿会	会長	小泉 政治
矢作福寿会	会長	佐藤 正利
中里1区の一第一長寿会	会長	志村 善治
中里1区の一第二長寿会	会長	永井 善治
中里2区悠友会	会長	新井 知功

会員数	男27・女17	計44名
	男34・女27	計61名
	男21・女24	計45名
	男32・女21	計53名
	男22・女18	計40名
	男43・女40	計83名
	男47・女62	計109名
	男51・女67	計118名
	男42・女30	計72名

下府中地区は9の単位クラブで活動しています。

地域に大型の商業施設があり、平日、休日ともに交通渋滞が起こる地域でもあります。

コロナ禍で各単位クラブでは活動が縮小や中止となっていました。

そのような中で、地区社協に協力して誰でも気軽に立ち寄れる地域の交流の場でもある川東タウンセンターマロニエの一角を利用し、毎週の火曜日と木曜日に開催されている、趣味の講座(習字・折り紙・水彩画・大人の塗り絵・カラオケ等)の講師を務めさせていただけ高齢者と接する機会を作りました。

また、自治会、民児協にも協力し「ふれあいサロン」活動や小学児童の登下校の見守り活動にも積極的に参加しています。

市老連主催の「社会奉仕の日」には各単位クラブが実施し、通学路・公園・ごみ収集所・下府中集会施設室内・外庭・市道0093及びバス停周辺の美化に取り組みました。

これからも会員の加入促進を図り新会員と共に仲間作りや相互の親睦交流も益々深めて楽しい長寿会の発展に努めていきます。

(文・鴨宮2区第二長寿会 細田 利二)



下曽我地区

(連合会長 菅沼 正之)

総会員数 449

若葉会	福寿会	高砂会	相生会	弥生会
会長 村上 文敏	会長 久保寺公雄	会長 神保 和夫	会長 市川 善常	会長 菅沼 正之

会員数

男 29	女 50	計 79名
男 42	女 44	計 86名
男 35	女 59	計 94名
男 46	女 50	計 96名
男 48	女 46	計 94名

下曽我地区は、西に富士、南に相模湾を望み、北には曾我丘陵を背負い、毎年2月には一目3万本といわれている白梅が咲き、それに伴い梅まつりが開催され、多くの観光客で賑わいます。また、秋から冬にかけてみかんが色づき、山がオレンジ色に染まる等、喧騒を離れ風光明媚な所だと自負しております。会員の多くも梅やみかんの生産で汗を流しています。そんな環境の中で各単位の老人会が発足しました。

今回は弥生会の活動について報告をします。当初会員数が多く、第1・第2と二つの弥生会がありました。自然減等により会員も減り、平成17年から現在のようになり一つになりました。

自治会主催の盆踊り大会、秋祭りや健康祭には弥生会も協力し盛大に行っておりましたが、コロナ禍の状況ではそれもままならず、殆どの行事が中止となりました。

弥生会でも例年、花見会や納涼会湯治旅行等で親睦を深め楽しんでおりましたが、これまた中止という決断をした次第です。

その中でも毎月忠魂碑の清掃活動は行っており、昨年は小田原市から環境美化活動に対し表彰を受けました。

(役員会) 年会費を預かってはいますが、殆どの行事が中止となつてしまい、衰退気味を打破するためにはどうすればよいのか役員会で検討しました。

この役員会も、4年前仲間6人で梅まつりを楽しんでいたところ、タレントの「MARU」さんが昼めし旅の収録で立ち寄ったことがきっかけで、その仲間全員を役員に引き入れ役員会とは別組織でサミットなる会を作り、1,000円会費で月に一度情報交換をしております。

何回かのサミットの結果、少人数のグループなら三密にもならず活動できるのではないかと意見が出され、同好クラブの創設を計画しました。

(クラブ活動) カラオケ部、ゴルフ部(グラウンドゴルフ、パークゴルフ)、書道教室部、盆踊り部を立案し回覧を回したところ、延べ51名の賛同を得ました。中でも1人で4つ全部入った会員もあり、皆さん活動に飢えていたものと感じました。

カラオケ部 会員数 18名
部長 菅沼 正之
活動日 第4日曜日 13時

ゴルフ部 会員数 12名
部長 曾我 義市
活動日 第3土曜日 12時

盆踊り部 会員数 11名
部長 中村 竹代
活動日 第1月曜日 14時

書道教室部 会員数 10名
部長 後藤 和夫
活動日 計画中

令和3年7月に正式に発足し、各部とも順次活動を開始し楽しんでおります。特に盆踊り部は、弥生会盆踊り部(YB部)と名前を付け、部長の指導により自己流から正調な踊りへと振り付けを受



弥生会盆踊り部(YB部)のみなさん



新型コロナもようやく終息の兆しがみえ、今までの活動休止を取り戻したく、これから盛大に各種行事を再開し楽しみたいと思います。
(文・菅沼 正之)(写真・曾我 祐行)

片浦地区

(連合会長 矢郷 昌行)

総会員数 364

石橋福寿会	根府川高砂会	江の浦相生クラブ
会長 米神さつき	会長 山本 志朗	会長 高杉 都子

会員数

男 25	女 44	計 69名
男 48	女 67	計 115名
男 30	女 65	計 95名
男 35	女 50	計 85名

片浦は市内の西部に位置し、目前に相模湾、背後に箱根の山々が連なり豊かな自然に囲まれた地域です。国道135号線を通ると、石橋・米神・根府川・江の浦とつながり、高台から眺めるこの風光明媚な景色を、建築家ブルーノ・タウトは「東洋のロビーエラ」と称しました。

米神さつき会の活動報告をいたします。結成は昭和38年4月です。

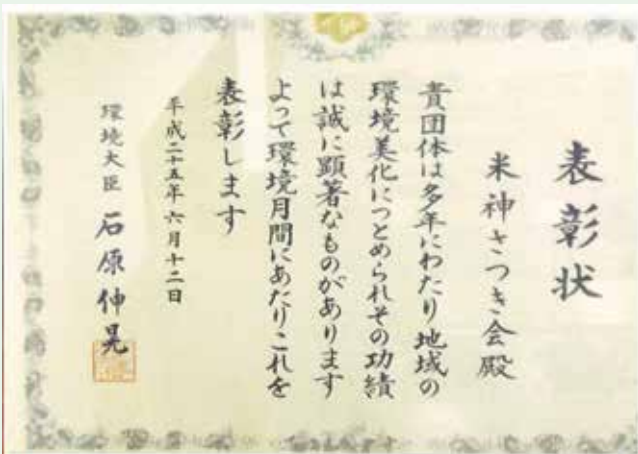
例年のイベントである新年会、お茶飲み会、親睦のバス旅行などは、コロナ禍のため自粛を余儀なくされています。

環境美化運動についてお話をします。各組の協力員さんと会員の参加を得て、神社境内と遊園地の清掃を実施致します。

学校の夏休みに入ると、子供会、自治会、さつき会の参加で世代間交流として、子供会は地域内のゴミ拾い、自治会は神社遊園地の庭木の手入れ作業、さつき会は清掃作業を行います。真夏の暑い中、皆さん汗を流しての作業です。

次に、バス停花壇の植栽と管理も年間の重要な行事です。年2回、小田原市みどり公園課の御手配を得て、春はベゴニア・秋はパンジーへの植え替えを行います。雑草が生えれば草取り、雨が降らなければ、水まきをしなければなりません。

神社境内、遊園地へも植え付けをし



ます。きれいに咲き続けてくれると、気分がいいですね。長年の地域の環境美化活動に対して平成25年には、環境大臣の表彰を受けております。
老人会は親睦団体です、色々な行事を開催するにあたり、笑顔で楽しく実施することをモットーに、会員皆様の交流と健康寿命を益々延ばしていきたいと思っております。
(文・米神さつき会 松本 信勝)

市老連主要行事報告

(令和3年4月～令和3年9月分)

月	日	事業(会議)名	内 容	場 所
4	21	監査 常任理事会 理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度会計監査 総会について 監査報告 令和2年度事業報告について 会計収入・支出決算報告について 100歳会員の調査について 他 	おだわら総合 医療福祉会館
5	10	慰霊塔清掃	十字・二川・下曾我→(中止)	市慰霊塔
	12	常任理事会	<ul style="list-style-type: none"> 総会について 令和3年度事業計画(案)について 会計収入・支出予算(案)について 	おだわら総合 医療福祉会館
	20	理事会(総会)	<ul style="list-style-type: none"> 補助金等交付決定通知書の説明 補助金額確定通知書の説明 加入促進結果報告 友愛チーム新規結成の受付について 令和3年度総会 審議・承認について 他 	おだわら総合 医療福祉会館
6	8	常任理事会 理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度県老連理事長表彰について 令和3年度「市町村実態調査」に伴う 会員の年齢構成調査について 他 	おだわら総合 医療福祉会館
	10	慰霊塔清掃	酒匂・久野→(中止)	市慰霊塔
7	1	教養部会議	第77号小田原創友クラブだよりについて	おだわら総合 医療福祉会館
	6	常任理事会 理事会	<ul style="list-style-type: none"> 秋季研修旅行について 生きがいふれあいフェスティバル 「シルバー作品展」について 西湘ブロック 「ゆめクラブ大学」について 米寿(88歳)会員の調査及び 贈呈金の確認について 健康づくり事業 「体力測定」の開催について 	おだわら総合 医療福祉会館
	9	慰霊塔清掃	富水・東富水・曾我→(中止)	市慰霊塔
	13	西湘ブロック 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> 事業運営体制の確認 県老連委託事業 情報交換 	おだわら総合 医療福祉会館

月	日	事業(会議)名	内 容	場 所
8	2	常任理事会 理事会	<ul style="list-style-type: none"> 市老連表彰候補者の推薦について 令和3年度 「老人クラブ加入促進月間」 事業の実施について 会員の年齢構成調査結果について 福祉友愛募金について 他 	おだわら総合 医療福祉会館
	10	慰霊塔清掃	豊川・上府中・山王網一色	市慰霊塔
	19	西湘ブロック ゆめクラブ大学	緊急事態宣言により10月14日(木)へ 延期	おだわら総合 医療福祉会館
	25 26	体力測定 (健康づくり教室)	緊急事態宣言により11月26日(金)へ 延期	おだわら総合 医療福祉会館
9	6	常任理事会 理事会	<ul style="list-style-type: none"> 老人大学(第1回)について 赤い羽根共同募金運動街頭募金に ついて 西湘ブロック交流・小田原創友クラブ グラウンドゴルフ大会について 「米寿お祝い金およびお祝いの ことば」配布について 小田原創友クラブだより第78号に ついて 	おだわら総合 医療福祉会館
	10	慰霊塔清掃	万年・片浦・芦子→(中止)	市慰霊塔
	22	老人大学 (第1回)	12月3日(金)へ延期	おだわら総合 医療福祉会館



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

「西湘ブロック交流グラウンドゴルフ大会」



健康事業の一環「健康寿命を延ばす」として、西湘ブロック老人クラブ連合会主催(小田原市、箱根町、湯河原町、真鶴町)によるグラウンドゴルフ大会が11月17日(水)酒匂川スポーツ広場で開催されました。

当日は天候に恵まれ絶好のスポーツ日和、多数のご来賓をお迎えし、開会式では大友会長の挨拶に続き小田原市福祉健康部長より祝辞をいただきご列席の来賓が紹介されました。続いて保健師の小川泉氏による準備体操が行なわれ先行組(各4組)の選手がAコート、Bコートへ移動し競技がスタート、後行組も1ラウンド終了し、昼食タイムを1時間とり「ゆめクラブ活性化推進事業募金」も行なわれました。12時30分から午後の競技も予定どおり行なわれ、今大会を無事に終えることが出来ました。

県老連活動推進員の松田冴子氏のストレッチ体操後、閉会式が行なわれ成績発表と大友会長から賞品が贈呈されました。

最後に社会福祉協議会、市老連理事、競技審判員の皆様ご協力ありがとうございました。

体育部長 片山 勝



大会成績(敬称略)

優勝	小田原	牧野 勝美	42
準優勝	湯河原	木戸 廣吉	42
第3位	箱根	勝俣 興一	43
第4位	真鶴	関浦美奈子	43
第5位	湯河原	松井 慶子	44
BB賞	小田原	竹縄キヨ子	

ホールインワン賞

牧野 勝美	小田原	1
鈴木 勝	小田原	1
清水 金蔵	小田原	1
石川 暉	湯河原	1
松井 慶子	湯河原	1

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

会員投稿

「身近な公園プロデューサー」に加入して

前羽地区 向原長楽会 杉山 栄一

市が管理している公園を団体が定期的に美化・清掃に携わる活動を支援する事業について、体験いたしましたので報告いたします。

この事業を知ったのは、3年前に前自治会長さんから話があり、共感を得た内容でした。そこで、私が加入している老人クラブ「向原長楽会」の役員会で話し合いをして、総会で加入について議題となり、承認されました。早速、加入登録の手続きを致しました。

春と秋の公園清掃、年2回の計画でしたが、コロナ禍の影響で昨年は見送ることとなりました。今年度は屋外活動でもあり、マスクの着用など安全対策を図りながらの実施でありました。

私の地域(向原地区)には二か所の公園がありますが、今回、登録した公園は「前川公園」にいたしました。

前川公園は「向原公民館」の目の前にあり、西湘バイパスが横に走っているところです。面積は1,500㎡と広い公園で、夏には盆踊り大会、秋には「近戸神社」の例大祭の御旅所となり、地域の皆さんの憩いの場所と



なっています。

この公園の清掃作業について回覧により呼びかけましたところ、春の公園清掃では23名の参加があり、秋の公園清掃は26名の応援がありました。

最近、仲間との交流もなく、外出の機会も少なくなっていますので感激しています。友らと杯を傾ける時間もありませんでした。多くの仲間との交流ができました。これからも、仲間をさらに増やし、自治会との連携も考えながら力を合わせていけば地域の皆さんからも喜ばれる事業活動であると感じました。

オリンピック 聖火ランナーを務めて

緑地区 城山むつみ会 大森 一学



東京2020オリンピック聖火ランナー決定のお知らせが届いたのは、2019年12月12日「大森一学様」この度は、東京2020オリンピック聖火ランナーにご応募いただきありがとうございます。あなたも、地域やまわりの人のために取り組まれているチャレンジにより、東京2020オリンピック聖火ランナー 選ばれました。おめでとうございませう。そのチャレンジと同様に、あなたの走りも、未来を動かす力になるはず。神奈川県ランナーとして、力強くその一歩を踏み出してください。

聖火リレープレゼンティングパートナーのトヨタ自動車からの連絡は、とてもうれしく、期待と緊張感いっぱいでした。地域の方々にお知らせすると祝福と当日は応援に行くとの連絡をいただき、毎日のランニングにも力が入り、楽しい日々を送っていました。オリンピック延期のニュースは、残念でしたが、コロナが収束しオリンピックを楽しむことができるだろうと思っています。

今年になって、沿道での聖火リレーができるか不安でしたがオリンピック委員会より6月29日16時15分から16時46分の間、出発点は厚木東町バス停付近との連絡があり、うれしかったのは束の間。神奈川県知事が「沿道での聖火リレーは中止、相模原市橋本公園でトーチキスを行う」と発表があ

り、コロナ禍では仕方ないが、沿道を走り、今まで応援して下さった方々に手を振って走りたかった。残念な思いとコロナ対策と、気持ちは揺れまじった。城山地区の子どもの皆さんから応援のよせがきを頂きました。むつみ会の仲間、近所の方、知人から、激励をされて、うれしく、頑張ろう！と思えました。

6月29日家族とともに会場に行きました。聖火ランナーとして、聖火ランナーユニホームを着用して一人ひとりのトーチに聖火をつなぐトーチキスをして、ギリシャのアテネ、福島、日本中をまわった聖火をつなぎました。初めての経験で感動したり、緊張したりしましたが、世界の夢や願いを担うことができ、感動の一日でした。

ランナーに決まってから一年半、コロナに悩まされ、参加していいのか、悩みましたが参加できていい経験になりました。世界中の人々が参加するオリンピックにかかわれたことに感謝しています。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--



俳句

十字地区 西海子クラブ 生田目茂子
夏 水羊かん妣に重なる母の日に
冬 くしやみしておどろきお茶のこぼれけり

大窪地区 風祭白寿会 秋山 和子
ゆく秋へまだ枯れまいと百日紅

酒匂地区 第一寿栄広会 大木 敬子
新年 吹初^{ふきぞめ}や袴^{つま}の夫に惚れ直す
春 アマゾンの大きな箱や春の昼

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男
黒き夢朝は青空合唱す
松茸はなくても日は過ぎ月も過ぎ

短歌

大窪地区 風祭白寿会 秋山 和子
柿の葉の落ちては掃いてまだ落ちて
実ひとつなき秋の終わりや
なつかしき吾と嫁ぎし若木とて
今・はかなきも老木さみし

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男
(テイサービス)
送迎車座席合わせの車椅子
なぜか嬉しく心浮き浮き
一山が真白き化粧匂い立つ
曾我梅まつり今盛りなり

川柳

十字地区 西海子クラブ 生田目茂子
虫刺され他人の皮膚になりにけり
来客にしつぽで返事うちの猫

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男
爆音も息切れしてる大赤字
干し柿も軒下もなくばばもいず

前羽地区 前羽長楽会 大井川悦雄
宣言解除ホテル居酒屋ユニホーム
宣言解除海山川も笑ってる
宣言解除泡もピチピチ乾杯ビール
宣言解除あなたも笑える二年ぶり
宣言解除川柳ひねって脳ほぐす
宣言解除動物たちもハローウイン

昔読んだ雑誌に「リレー川柳」と題した
面白い川柳が掲載されていたので皆様に
挑戦して頂くためご紹介します。
「江の島を見に来た娘自慢をし」
「自慢をし携帯写真良く撮れた」
「よく撮れたデジカメ写真富士の山」
「富士の山湖面に映る君恋し」
「君恋し再び歩く江の島を」
以下周回終わりが無い……



原稿募集

「小田原創友クラブ」79号(令和4年夏号)に原稿をお寄せください。
単位クラブ活動や仲間同士でのボランティア活動、特別な行事や地域の奇祭などに参加している様子を投稿ください。(活動している様子、行事の様子など写真を添付してください)

日々の雑感(随想)、旅行記、俳句、短歌、川柳などお寄せください。

- 紙面の都合で長文の場合は文章をカットまたは次号回しにする場合があります。
- 二重投稿、発表済のものは受け付けません。
- 必ず氏名・地区名・クラブ名・電話番号を明記ください。

発行 令和4年8月 締切日 令和4年6月1日

宛先 〒250-0055

小田原市久野115-2 おだわら総合医療福祉会館内
小田原市老人クラブ連合会 「小田原創友クラブ」教養部

会員募集中!!

60歳をすぎたら

シルバー人材センターへ

健康で、働く意欲のある高齢者の就業をサポートする公益社団法人です。民間企業・家庭・公共機関などから仕事を引き受け、会員に提供します。毎月第3火曜日に説明会を行っています。



連絡先 生きがいふれあいセンターいそぎ内

☎0465(49)2333 【永井・山田・朝倉】

興味のある方は

小田原市シルバー人材センター

検索

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



「女性部のつどい」を開催



文・女性部副部長 宮本多喜子

12月9日、各地区から2名ずつ参加して女性部のつどいを開催しました。

今回は、友愛活動支援事業の一環として、デイサービスなどでも利用できる、きめこみパッチワークの干支飾りを作りました。

講師には、日本手芸普及協会の森山美枝子先生をお願いしました。接着剤のついた型紙を布からはずすのに少し手こずりましたが、手芸の得意な方も、不得手な方も、先生のご指導で楽しく作業できました。手元に出来上がってゆくかわいい虎の姿に、気が付いたら予定の3時を大幅に過ぎていました。出来上がらなかった分は、家へ持ち帰って仕上げてもらおうこととして一応終りにしました。

コロナ禍でなかなか集まることが出来ませんでしたので、久しぶりの会に皆さんおしゃべりも進み、なごやかな会になりました。

予定していた懇親会、情報交換会は、遅くなったので、次の機会にまわすことにして、3時45分頃解散しました。

講師の森山先生どうもありがとうございました。



あとかき

新型コロナウイルス感染症拡大により、生活に影響を受けている全ての方々に心よりお見舞い申し上げます。

市老連においても、事業計画の中止や延期を行わざるを得ない状況でした。特に、生きがいふれあいフェスティバル・シルバースポーツ大会・市老連大会の三大イベントの中止は非常に残念です。

現在、新型コロナウイルス感染症は収束しておらず、今後も皆様と共に基本的な感染対策を行い、元気で事業を推進していきたいと思っております。
(教養部)

会員加入増強運動

小田原創友クラブの推進項目として

- ① 未加入者宅にパンフレットの投函。
- ② 会員1人が新しい会員1名以上の勧誘をする。
- ③ 未加入自治会の創友クラブの結成をはかる。
- ④ 単位クラブ2名以上の増員が最低目標。

ご協賛いただいた皆様への御礼

このたびは、広報紙に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございます。本紙は紙面を通して会員の交流・情報交換はもとより、地域の皆様に老人クラブの活動をご理解いただき、一層の交流の輪を広げるため発行するものでございます。以上の趣旨をご理解いただき、引き続き広告掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【小田原市老人クラブ連合会】

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています
